

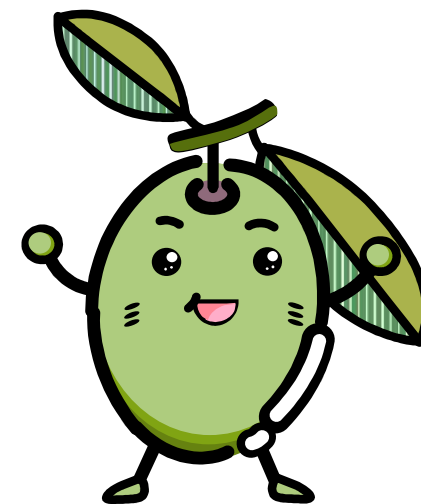
香川労働局で勤務する

理系の中堅労働基準監督官に聞きました！

アンケート実施時期： 2024年10月～11月

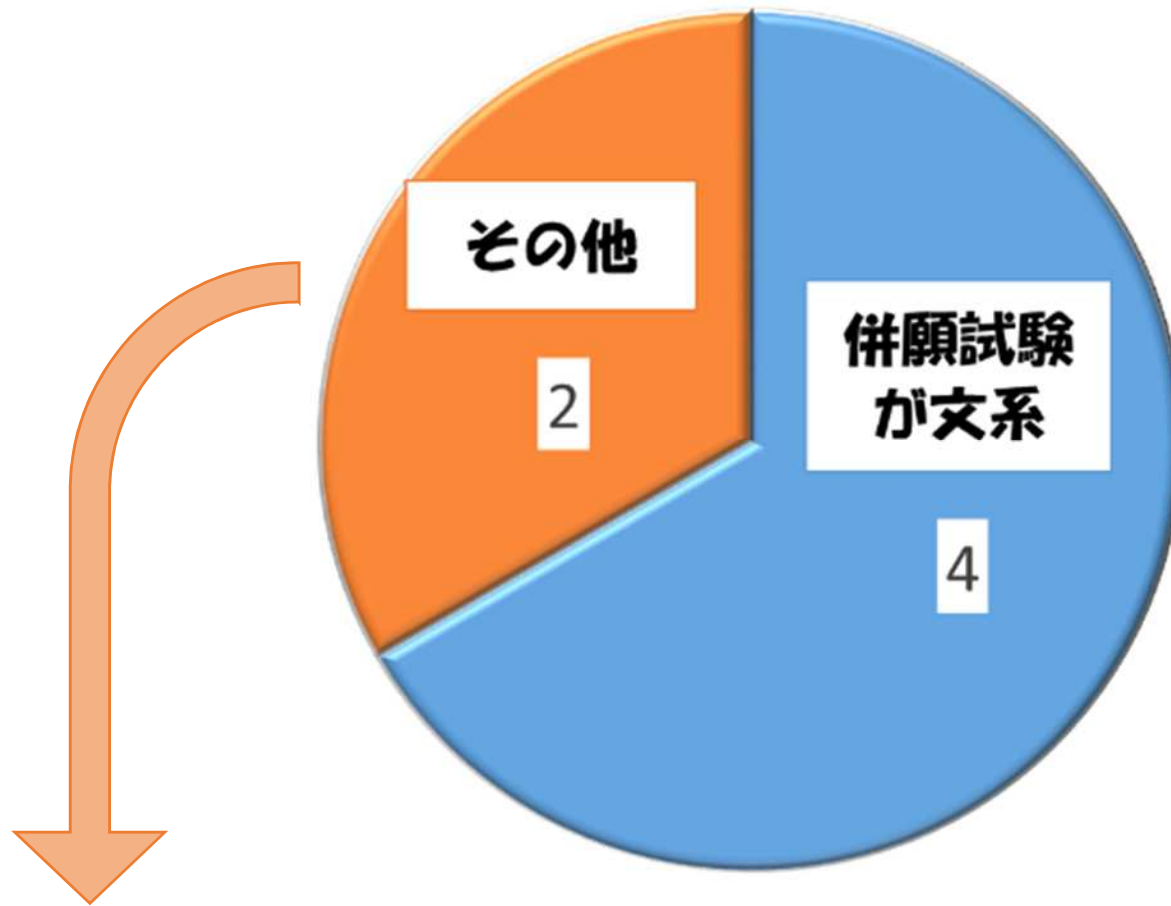
対象者： 理系出身で香川労働局・各労働基準監督署で勤務する
8～18年目の労働基準監督官（全14名）

Q 試験区分は？



香川労働局
オリジナルキャラクター
オリビー

Q A区分で受験した理由は？



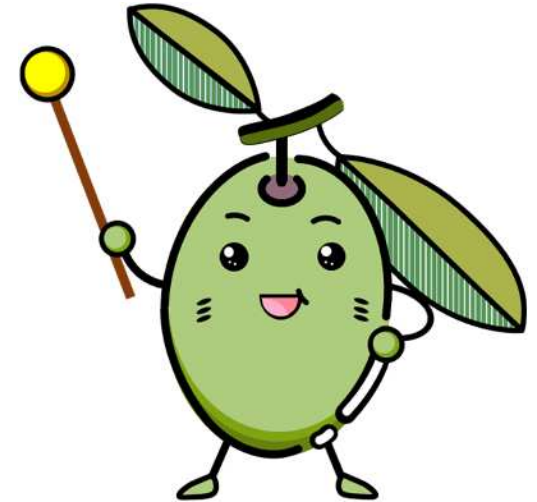
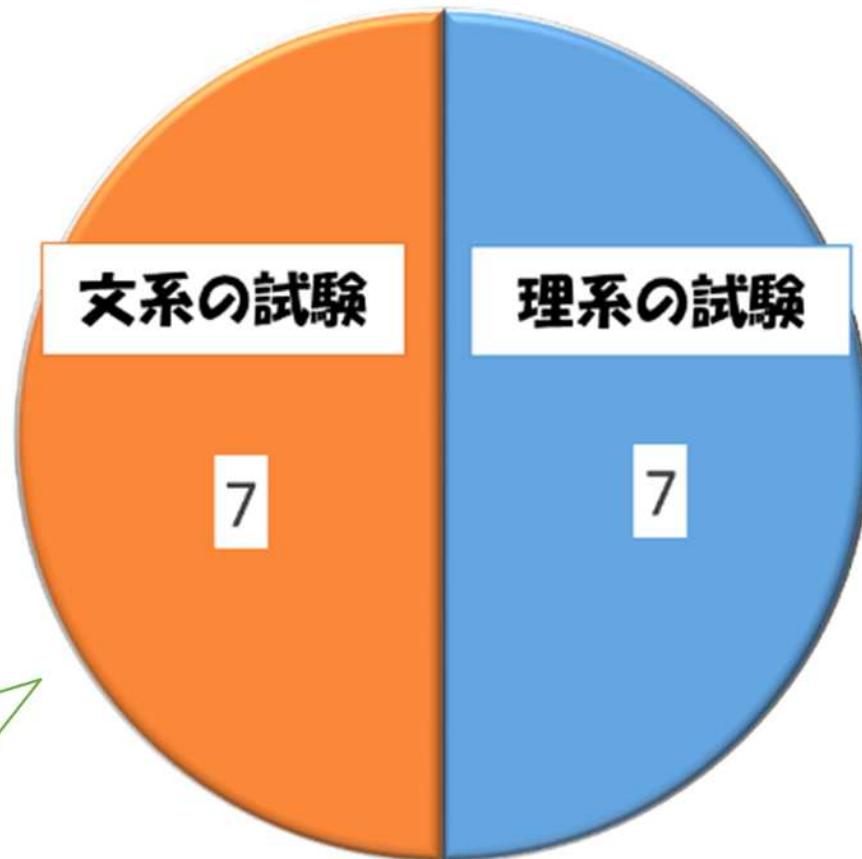
厚生労働省労働基準局広報キャラクター
「たしかめたん」

その他（2件）

任官後にどうせ必要となる知識であるから。

公務員になれば基本的な法律知識は必ず求められるものであるため

Q 他に受けた公務員試験は？



監督官試験はB区分でも
他の公務員試験は
文系のものを受けた人
が1名いました

理系の試験と文系の試験両方	0人
監督官試験のみ	0人
その他	0人

Q 監督官をB区分で、併願した公務員試験を文系区分で受けた理由や感想は？

私の専攻は物理でしたが、他の技術系の公務員は機械、土木、建築、電気等の専攻でなければ採用してもらえないと思ったため、文系の試験区分で受験しました。
監督官試験Bについては専攻を問わず受験でき、試験問題はそれほど難しくなかったもので、対策を後回しにしても合格できました。



Q 労働基準監督官を志望した動機は何ですか？（理系出身との関連性があればそれも含め）

理系科目で受験可能であったため。

理系の試験があったため（文系の試験で受かる気がしなかったの）。

当時、労働基準監督官を題材にしたドラマを見て、興味を持っていたが、大学の公務員講座に、労働基準監督官になった先輩がいることを知り、直接、業務内容について話を聞いたところ、やりがいのある仕事であると感じたため。また、自身は大学で化学を専攻していたが、知識を業務に活かすことが出来るということも聞き、志望することとした。

長時間労働や未払い残業といった法違反を取り締まる仕事であれば、当然、労働基準監督官としての働き方に関しては、そういった問題はないだろうと、単純に思ったため。志望動機に、理系出身との関連性は全くありません。

大学同期で1年早く労働基準監督官試験Bを受験・採用されている者がおり（1月採用）、その者から実際の業務経験の話を聞いて業務内容に興味を持ったため。

(続き)

前職を過重労働が原因で退職し、法律上どのような規定があるのかわからずに生きてきたことに気が付いたため。

前職でブラック企業に勤務した経験から、そのような企業を一掃したかったため。

正直、特にありませんが、理系科目で受験できる公務員試験があるということ知って受験しました。

親族に労災でけがをした者がおり、労働行政に関心があったこと。大学で専攻していた化学・物理の知識を生かせる職場だと考えたこと。

公務員試験の勉強をする中で、労働条件などに関する法律上の取扱いについて興味がわいたため。

公務員試験の勉強をする中で、労働基準監督官の仕事を知りました。工場や建設現場を訪問し安全管理の状況を調査し、問題がある場合は企業と協力の上、是正・改善していき労働者の就業環境を整備する仕事はやりがいがある上、社会において非常に重要な仕事であると考え志望をしました。

(続き)

公務員志望ではありましたが、労働基準監督官に対する志望理由は特にありません。

基本的に社会正義に背くことがないため
専門性を生かせると聞いたため

以前勤めていた会社が長時間労働であり、労働環境を改善させたい
と考えたため。



Q 理系でよかったと思うことや、理系の知識や素養・思考方法を
実務で生かした場面があれば、教えてください！
(あり n=12/14)

労働基準監督官の取扱う法律は、理系の知識で成り立ったものが多い
ため、監督指導において事業者に説明する場面で、法律一辺倒で
はないより丁寧な指導ができると思います。

理系分野全般で、根拠や参考元を求められることが多いと思う。監
督官として行政指導する際にも、指導根拠を示して相手を説得する
場面は多く、また、根拠のないことは強く求められないため、この
部分は共通して重要と感じた。

法律に関することは実地訓練や研修により、文系理系関係なく業務
を行うことができる環境が整っている。安全衛生業務に関しては複
雑な計算書面も確認するため、理系の基礎知識があると理解しやす
い。また、監督、労災業務においても計算能力や化学物質の知識等
が必要になることがあるので、理系が活躍しやすいと思う。

特にありませんが、しいて言えば強度計算等の数式に抵抗がないこ
とや化学物質になじみがあることです。

(続き)

専門知識が業務に直結する場面はほぼないですが、論理的思考は業務に役立つスキルだと思います。

高校物理の知識は安全衛生に役立つ場合もある。

工業系業種の現場で担当者とあまり違和感を感じず会話できること。災害現場での基礎的な物理現象の理解の助けになること。

計画届の審査（支保工の荷重の計算など）において、なんとなく計算式の意味がわかる程度。

監督官の仕事では、事業場で取扱う有機溶剤を確認したり、工場で化学製品を製造する現場を訪問することがあります。理系の知識や素養があれば、会社の説明を聞く際に理解をするアドバンテージになるとと思います。

荷のつり上げ中にワイヤロープが切れた災害調査において、ワイヤロープの負荷や安全率の計算を行ったとき。

化学物質は、製造業に監督した際、あらゆる事業場で使用されており、SDS等の資料を見る機会が多いが、大学時代、化学を専攻しており、SDSを見ることに抵抗がなく、スムーズに業務をこなすことが出来た。

(続き)

ガラスアンプルの開封に失敗し、臭素が飛散し、労働者が中毒になったという労災の調査では、実際大学時代にガラスアンプルを取り扱っていたこともあり、さすが理系と、調査書や事業場への指導の内容についてお褒めの言葉をいただきました。所詮バイテク系はその程度ですが。



Q 理系で監督官を志望する受験生に、メッセージを！！

労働局の業務は監督業務以外にも多岐にわたりますので、理系の専門知識や思考は様々な場面で活かすことができると思います。皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。

労働基準監督官は、労働法を基に、指導を行うため、法律に詳しくないと業務をこなすことが出来ないのではないかと不安を感じるケースが多いと思います。しかし、実際には、先輩、上司が丁寧に指導してくれますし、研修も充実しているため、そのような心配はいらぬです。また、理系の知識を活用出来る機会も少なくないですし、理系の知識が重宝されることもありますので、興味を持った方は、是非、一緒に仕事をしましょう。

理系の知識を存分に活かしたいという方には不満足な職業と思いますが、理系でも務まるだろうかという不安に関しては全く問題ありません。2、3年あれば大概のことは1人で出来るようになりますし（1年目は電話の1本もまともに対応できなかった私でも）、数字や化学物質名に嫌悪感がないというだけで、法学部以外の文系よりも即戦力になり得ると思います。

(続き)

理系でも文系でもあまり関係なく、入省してから一から学ぶことができますので、問題なく業務をやっていけると思います。

法律を覚えることよりも、化学や物理学等の知識を身に着ける方が大変だと思うので、入省後は文系よりも有利ではないかと思う。

働き始めてからも幅広い知識が必要となる仕事です。これまで勉強した専門的な知識も生かされる日が来ると思うので、監督官として活躍して欲しいと思います。

大学で学んだことがそのまま活かせる業務は少ないですが（本省安全衛生部署除く）、理系としての考え方は法律を扱う際にも活き、業務内容はここでしかできない業務といえるものです。ひとまず、文系職種と思わずに、興味があれば受験してみてもはどうでしょうか。大学の内容を仕事にしたいと思う場合には畑違いの業務となるかもしれませんが、一緒に働いている理系出身者も多いので、不安にならなくてもよいと思います。

専門性を主として活かせるわけではないが、役に立つ場面もある

(続き)

昇進や業務内容において、文系、理系の違いはありません。逆に言うとならば理系だからといってずっと技術的な業務を担当することはありませんが、文系の監督官となんら違いがなく業務に取り組むことができます。

試験勉強頑張ってください！

監督官の仕事は、非常にやりがいや日々新しい発見・学びがある仕事です。理系の方は法律に関係する仕事という部分に抵抗があるかもしれませんが、法律を構成する要件に事案を当てはめることは、数学や物理の公式に当てはめることと似た部分がありますし、監督官になった後に十分に研修等で学ぶ機会もありますので必要以上に心配する必要はありません。

これまでの皆さんの経験が、働く人の労働環境の改善につながるかもしれません。このことは間違いなく大きなやりがいを得ることができると思います。さらなる「働き方改革」に向けて、みなさんと一緒に働ける日をお待ちしています。

いっしょに社会を良くしましょう！